

小宝島の植物

テーマ設定の理由

この島には珍しい花が沢山ある。そんな珍しい花たちの名前や特徴を知りたいと思った。



ガジュマル



- 茶色い気根がたくさん垂れている。
- 木の枝を切ると白い液が出てくる。
- 気根が木に絡まり、どんどん木が太くなる。

名前の由来①

沖縄の方言で「絡まる（がまる）」という言葉が訛ってガジュマルと呼ばれている。

また気根を木に絡ませながら、生育をするので「絞め殺しの木」ともよばれています。



名前の由来②

「風守る」→「かぜまもる」
→「ガジュマル」

★ガジュマルには、「ケンムン」という妖精が住んでいるともいわれている。



クワの実

- 春と秋になると甘酸っぱい実がたくさんなります。
- 果実は薬にもなります。
(不眠症、低血圧症など)



アダン

- 果実はパイナップルに似ている。
- ヤシガニの大好物。
- アダンの果実は繊維が多いのであまり食用としては適さない。
- アダンの葉は利用価値が高い。



アダンの葉からできるもの…

アダンの葉パナマ帽



「こぼぞうり」など…

マルバニツケイ



- 塩や風に強い。
- 塩害に強い。
- 葉をもむとニツケイ(シナモン)の香りがする。
- 生育地が限られていて希少種とされている。

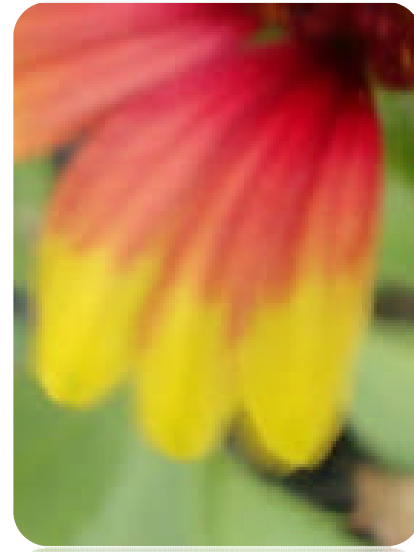
家の下海岸に行く道にあります。
ぜひ香ってみてください。

てんにん菊

- 寒さや暑さに強い。
- 加湿な環境に若干弱い。
- 花が2種類ある。（バイカラー）

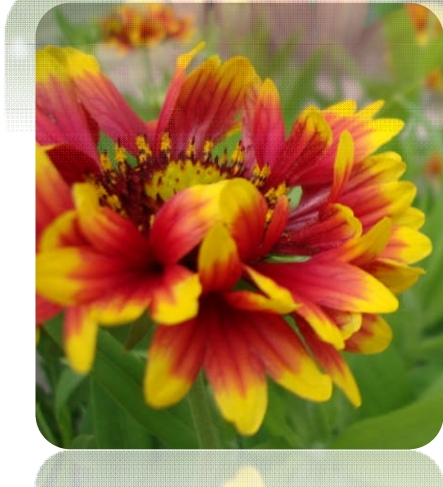
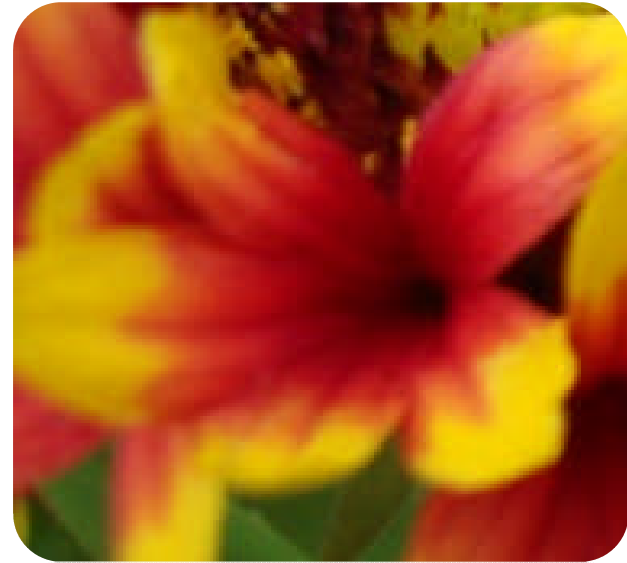
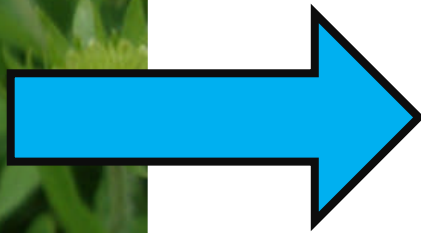


てんにん菊



花びらが1枚1枚離れている。

てんにん菊

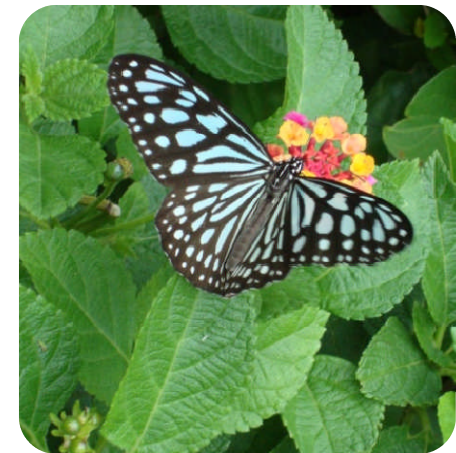
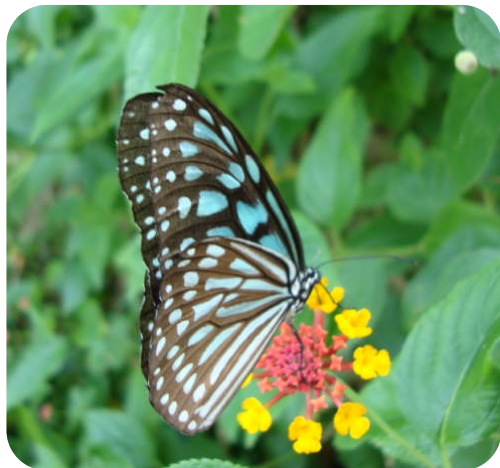


花びらが1つの花の
ようになっている。

ランタナ



- 独特の臭いを持つ。
- 花の色が黄色～赤色に変わることから別名「シチヘンゲ」といわれている。



ランタナの果実には・・・



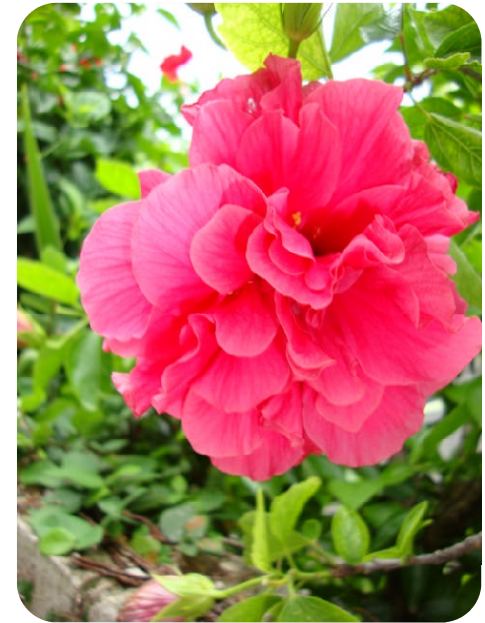
花が咲き終わると黒っぽい果実になる。
その果実には猛毒(ランタニン)が含まれている。

ハイビスカス

- 温かい地方に見られる。
- 色は赤, 白, 黄色などが多い。

★花言葉★

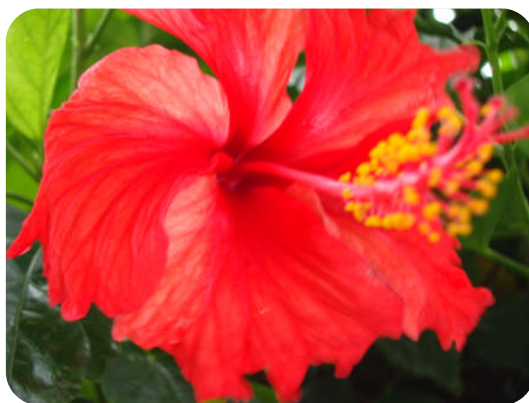
「常に新しい花」「勇ましさ」
「新しい恋」「華やか」



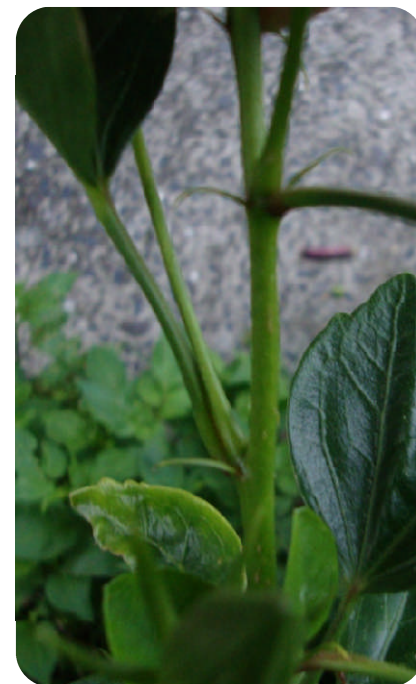
ハイビスカスを使ったセッケン作り

セッケンの色を付けるのに使うのはどちら？

1 花びら



2 枝(えだ)



ハイビスカスを使ったセツケン作り

- ハイビスカスの枝の部分を切り
無水エタノール(濃度の高いエタ
ノール)に2~3時間ひたす。
- 液に色が付いてきたらセツケン
のもとと混ぜ合わせる。

ほかにも

「ガジュマル」や「マルバニッケイ」の色素を使いセッケンが作れる。



ガジュマル



マルバニッケイ

学んだこと



- ・ 名前も知らなかった不思議な花をたくさん発見できた。
- ・ 調べていて一番驚いたことは、ランタナの黒い果実には毒があったということ。
- ・ 学んだことをこれから生かしていきたい。